

総務くらし建設委員会会議録

開 会 日	令和2年5月7日（木）午後1時05分
閉 会 日	令和2年5月7日（木）午後1時37分
場 所	長久手市役所本庁舎 2階 委員会室
出席委員	委員長 さとうゆみ 副委員長 山田けんたろう 委 員 石じまきよし 伊藤祐司 川合保生 ささせ順子 田崎あきひさ 富田えいじ 山田かずひこ
欠席委員	な し
欠 員	な し
会議事件 のため出 席した者 の職氏名	市長 吉田一平 市長公室長 加藤正純 次長 横地賢一 人事課長 北川孝志 課長補佐 正林直己 人事係長 浅見 景 総務部長 中西直起 次長 加藤英之 財政課長 嗟峨 剛 課長補佐 井上隆雄
	計 10 人
職務のため 出席した者 の職氏名	議長 加藤和男 議会事務局長 水野敬久 書記 浅井良和
会 議 録	別紙のとおり

別紙

委員長 開会宣言

議長 あいさつ

市長 あいさつ

議案第 36 号 長久手市特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の特例を定める条例の一部を改正する条例について

人事課長 議案第 36 号について説明

さとう委員 特別職の給与の総支給額が 479 万円減少することだが、役職ごとの内訳はどのようなか。

人事課長 市長は年額 1,432 万 4,000 円から 1,055 万 4,000 円となり 377 万円の減額、副市長は年額 1,209 万 7,000 円から 1,156 万 5,000 円となり 53 万 2,000 円の減額、教育長は年額 1,099 万 9,000 円から 1,051 万 5,000 円となり 48 万 4,000 円の減額となる。

さとう委員 この条例により副市長の給与が市長よりも高くなるが、市長の減額割合を 30 パーセント、副市長、教育長を 5 パーセントとした理由は何か。

人事課長 特別職の総意により減額分を長久手市新型コロナウイルス感染症対策基金に積み立てるものであり、減額の割合に法的根拠はない。

質疑及び意見を終了

討論

反対討論 なし

賛成討論 なし

採決

賛成全員により、原案のとおり可決

議案第 37 号 長久手市新型コロナウイルス感染症対策基金の設置及び管理に関する条例の制定について

財政課長 議案第 37 号について説明

ささせ委員 基金に積み立てた資金の今後の活用方法はどのようなか。

財政課長 市独自の支援策を想定している。今後、市民、団体から聞き取りを行い表面化していない困りごとや課題を洗い出し、必要な支援策を改めて検討していく。

- ささせ委員 個人や事業者から特別定額給付金を「市に寄附したい」という声が出ている。このようなものの受け皿となる基金になると捉えてよいか。
- 財政課長 基金を設置する目的の一つが、市民からの寄附金の受け皿とし、一旦基金に積み立ててから今後展開する新型コロナウイルス感染症対策に活用することである。
- 田崎委員 ふるさと納税やクラウドファンディングは寄附金控除の対象となるのか。
- 財政課長 税の控除額は異なるが一般寄附、ふるさと納税のどちらも対応できるように準備している。市外から寄附する場合は、ふるさと納税を活用した方が寄附者のメリットは大きい。市民の方から、一般寄附を受けることができるよう準備を進めている。
- 田崎委員 令和3年3月31日に基金の効力が失われ財政調整基金へ組み入られると寄附者の意向と離れていかないか。
- 財政課長 寄附は全て新型コロナウイルス感染症関連の支援策に活用していくため、財政調整基金へ組み入れない方針である。
- 総務部長 本来、寄附を広く募る際には活用方法を明確にするのが一般的である。今回は補正予算で15項目の支援策を予算計上しているが、新型コロナウイルス感染症関連でどれぐらいの支援が必要かわからない状況である。必要に応じて新型コロナウイルス感染症対策や企業への支援に使うことは間違いないが、寄附者の意向と異なる使い方になることは避けなければならない。寄附金と使い道を紐付けして説明できるようにしたい。
- 田崎委員 新型コロナウイルス感染症対策のために寄附するにはどうすればよいか。
- 総務部長 令和2年5月1日時点で、ふるさと納税のホームページに新型コロナウイルス感染症対策の寄附に関する情報を公開している。一般寄附は、今後市のホームページに掲載する。
- さとう委員 新型コロナウイルス感染症対策のための基金はほとんどの自治体で設置されているのか。
- 財政課長 愛知県大府市を参考にしたが、全国の状況は把握していない。新型コロナウイルス感染症対策に活用することを明確に提示できるよう、基金を設置することとした。
- 石じま委員 取りやめた事業数と減少額はいくらか。
- 財政課長 市民まつり、桜まつり、県消防操法大会が中止となり約1,200万円が減少する見込みである。そのほかの事業は今後精査していく。
- 石じま委員 取りやめた事業をホームページに掲載しないか。
- 財政課長 検討していきたい。

質疑及び意見を終了

討論

反対討論 なし

賛成討論 なし

採決

賛成全員により、原案のとおり可決

委員長 委員長報告は委員長と副委員長への一任を確認。

委員長 閉会宣言

午後 1 時 37 分終了

以上、要点筆記は会議内容と相違ないので署名する。

令和 2 年 5 月 7 日

総務くらし建設委員会委員長 さとうゆみ